

平成29年度

# 学校自己評価報告書

( 中 間 )

平成29年 9月28日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検・評価委員会

自己点検・評価委員会各位

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、PDCAサイクルにおいて、学校評価を実施している。昨年度の評価活動（報告書）をふまえ、学則等の基準、今年度の学校及び各学科の方針、運営計画にもとづいた教育活動や学校運営に対し、今年度前期の取組について総合的に評価した。

根拠として、年度初めに提示した要項に基づき実施した各評価（各部署、授業、人事考課）資料、本校研修規程に拠る研究授業及び教職員研修会関連資料、定例の各会議（科内会議、科長会議、職員会議、運営委員会等）の議事録、日誌、学生指導の報告書、復命書等がある。なお、評価段階については、前年度と同様、5段階としている。

評価結果にある改善策及び9月29日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会等をふまえ、今年度後期以降の改善及び学校運営にあたっていきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

#### 1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	4
③	①②を明文化している	5
④	①②について、周知徹底されている	3
⑤	①②について、実践し教育に現れている	3

#### [状況・課題]

- ・①②③について、学生便覧及び学校案内、掲示板や教室に、建学の精神、求める学生像、教育方針等を掲載、掲示している。
- ・④⑤に関連して、各科の目標にも揚げ、努力している。
- ・学校全体の校風、教育環境として引き続き醸成を図っていく必要がある。

#### [改善策]

- ・丁寧かつ組織的な個別指導の方策について、各科及び学生指導係を中心に検討し、学校全体の取組として充実させる。
- ・教職員自ら実践することに心がけ、自己評価に反映させ、改善に努める。 <継続>

## 2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	3
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	3
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	3

### [状況・課題]

- ・学則や内規等を整備及び明示し、それにより学校運営に当たっている。
- ・学校運営の計画的な取組やそれを意識した業務の遂行について、個別の改善が必要である。
- ・学校経営や学校を存続させる上で、処遇等の見直しを一部実施した。
- ・全体のバランスを考慮した校務分掌にて業務に当たっているが、個々の業務についてP D C Aに拠る改善に努める必要がある。

### [改善策]

- ・学生募集状況等から、次年度に向け、改組や改編をふまえ、処遇や校務分掌について検討していく。
- ・科長会議、職員会議等での確認、決定事項について、優先事項を考慮し計画的に取り組むよう、所属長やチーフによる随時の周知を図り、業務の遂行に当たる。＜継続＞

## 3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	4
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	4
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	3
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

### [状況・課題]

- ・授業評価の実施体制について整備されてきており、評価そのものも全般的に高い。ただ、実施開始以降、精度向上の取組について不十分である。
- ・教科指導関連の研修等、内容の充実を図っていく必要がある。＜継続＞
- ・資格取得について、指導体制の充実を図っている。

[改善策]

- ・授業評価について、授業形態別の項目や実施方法等、今年度中に見直していく。
- ・各部署、各専門領域、各教科関連の研修について、個人レベルでの取組を奨励する。

#### 4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	4
②	資格取得率の向上が図られているか	3
③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

[状況・課題]

- ・全体的に求人状況は良い。学生の動きも活発で、就職率100%に向け、各科継続的に取り組んでいる。
- ・初めての介護福祉士国家試験が実施され、全員の合格に向け取り組んでいる。
- ・学生数減の中、複数の退学者があった。随時、個々の指導、対応等を行っているが、さらなる対応を検討していく。
- ・夏期休業中、計画的に施設訪問を実施し、卒業生の状況の把握に努めた。

[改善策]

- ・後期開始後、個人面談等により学生の状況の把握に努め、情報を共有し、学習継続に係る意識づけを図る。
- ・入学選考方法（特に面接）の見直し及び入学前指導（学習の意欲づけ等）について検討、実施し、入学後の指導に活かし退学防止につなげる。
- ・施設訪問について、今後も、年間を通して継続的に実施する。

#### 5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	3
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	4
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	4

[状況・課題]

- ・進路指導について、学生個々の意思を尊重しながら、個別の対応を実施している。
- ・施設関係者を招いて進路相談会を開催し、進路指導上、効果的であった。
- ・学生相談の体制は不十分であるが、役割や段階をふまえ適宜実施している。

- ・奨学金制度関連手続きや延納等、支援体制に基づく丁寧な対応を行っている。
- ・保護者への連絡、面談を適宜実施し、保護者の理解、協力を得るよう努めている。
- ・卒業生への支援体制について、接触機会を有効に活用するよう努めている。

[改善策]

- ・学生相談の体制について、校務分掌上の業務として検討、整備する。
- ・卒業生支援について、これまでの取組（施設訪問、同窓会の活用、来校者の記録等）を継続し充実させる。

## 6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	3
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	3

[状況・課題]

- ・施設や設備の一部について、老朽化に伴う修繕を要する。
- ・校舎周辺の美化管理に配慮を要する。
- ・実習やインターンシップについて、教育体制は整っており教育に活かされている。

[改善策]

- ・経費や優先順位を考慮し、施設や設備、教育機器の充実を図っていく。 <継続>
- ・担当職員を中心に教職員全員で美化、整備に取り組めるよう計画する。 <継続>
- ・地震災害を想定した訓練を含め、内容を充実させる。 <継続>

## 7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	4
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	5

[状況・課題]

- ・募集活動や情報提供、入試選考等、適正に実施しており、本年度導入のAO入学選考についても同様である。

[改善策]

- ・各広報資料や学園だより等による情報提供や、ホームページによる情報公開に努めて

いる。

- ・入学選考について、4③の観点から、見直しについて検討したい。

## 8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	3
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	3
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

### [状況・課題]

- ・厳しい学生募集状況が、財務基盤の安定化を図る上で大きく影響している。
- ・新規を含め、収益事業の導入を図っている。
- ・支出削減について検討及び実施しているが、学校運営上の必要経費の確保等、厳しい状況である。

### [改善策]

- ・学生募集について、今年度後半の全学的な取組について早急に検討し、速やかに実施する。併せて、学校改組及び学科改編について検討を進める。

## 9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	4

### [状況・課題]

- ・普段より法令遵守に努め、適正に学校運営にあたっている。
- ・個人情報について、特に管理上の取扱いに配慮している。
- ・自己点検・評価について、基本的に個人及び各部署による自己評価であり、個々の業務の改善に対する意識づけを図る必要がある。

### [改善策]

- ・個人情報を含む、諸表簿の整理、処分を含めた管理体制を維持する。 <継続>
- ・形式的な評価ではなく、PDCAサイクルによる改善等、評価活動の意義について、あらためて個人レベルで理解し、後期の評価（活動）としていく。

## 10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	3

### [状況・課題]

- ・積極的な社会貢献を通して、本校の認知度を高める必要がある。
- ・ボランティア活動について、支援体制はできているが、学科、学年、学生個々等偏りがある。
- ・一部、関係団体との交流はあるが、積極的な地域交流、参加には至っていない。

### [改善策]

- ・本校の認知度を高めることもふまえ、工夫して広報活動を展開する。 <継続>
- ・学校行事として、清掃活動等の地域貢献に係る事項について具体的に検討し、実施につなげる。

以 上